

平成27年6月10日
警 察 本 部

平成27年度 主要施策

1 犯罪の抑止と検挙活動の推進

犯罪の起きにくい社会づくりの推進	
1 高齢者を振り込め詐欺から守るシルバーガード推進事業	4,256千円
2 安全・安心なサイバー空間構築推進事業	5,210千円
3 性犯罪被害者への支援強化事業	1,302千円
4 犯罪の起きにくい社会づくり推進事業	3,257千円
5 「命の大切さを学ぶ教室」推進事業	1,032千円

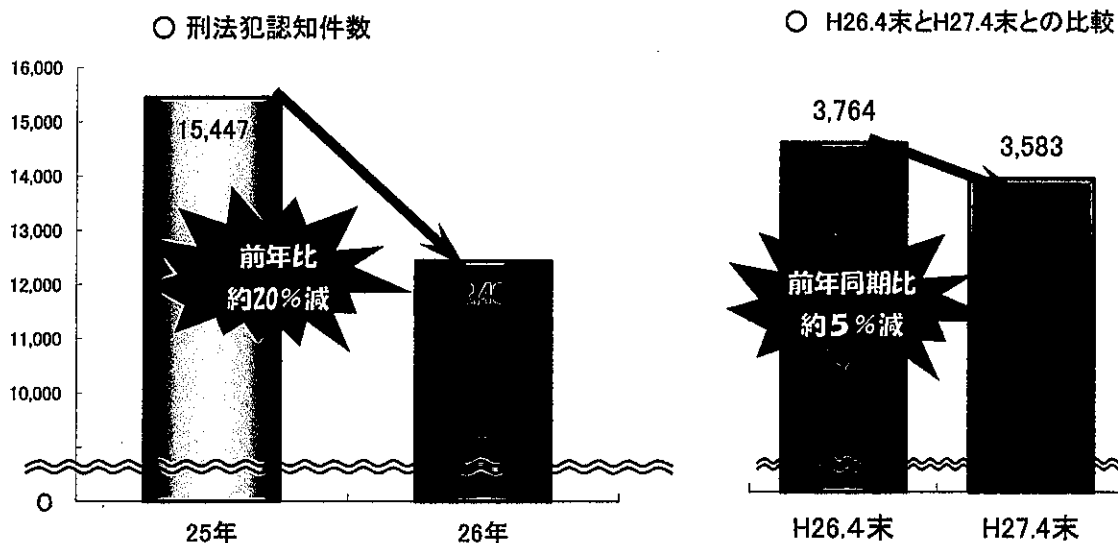
2 交通安全対策の推進

交通事故の抑止と交通秩序の確立	
1 新たな交通事故分析手法等に基づくシステム構築事業	3,116千円
2 高齢者交通安全対策事業	2,969千円
3 児童・生徒を交通事故から守る「おうみ通学路アドバイザー」等事業	782千円
4 高齢者対象運転免許自主返納促進事業	356千円

3 災害対策の推進

災害時に県民の命を守るための体制整備	
1 警察署移転新築整備（近江八幡・甲賀）	2,172,781千円
2 交番・駐在所の新築整備	271,594千円
3 県防災危機管理局との連携による災害等の対応能力の向上	29,025千円

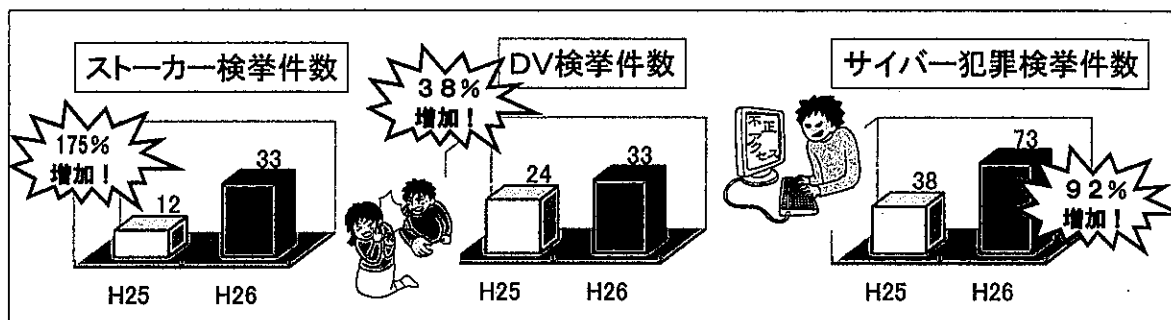
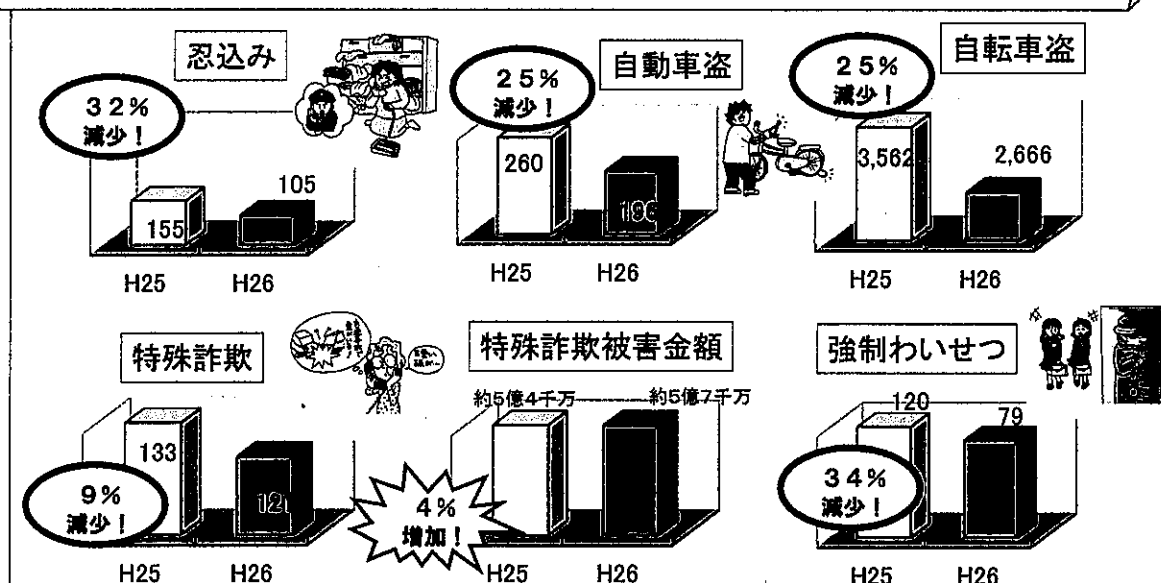
犯罪発生・検挙状況



犯罪発生状況は、全国的にも減少傾向で推移しているなか、本県でも平成24年後半からの各種取組の集中実施等の成果により、前年比で大幅な減少がみられたところです。

特に県民の生活に身近な自転車盗や強制わいせつ等といった犯罪が大きく減少しました。その一方で、高齢者が多く被害者となる特殊詐欺は微減にとどまり、その被害金額は過去最高となったほか、DVなど女性が被害となる犯罪や、サイバー犯罪などの新たな犯罪への対応が増加しています。

その一方、本年4月末現在では前年同期比約5%減となり、空き巣や忍び込みの増加等により全体の減少傾向が鈍化している状況です。



警察官負担状況 (近畿各府県・全国平均との対比)

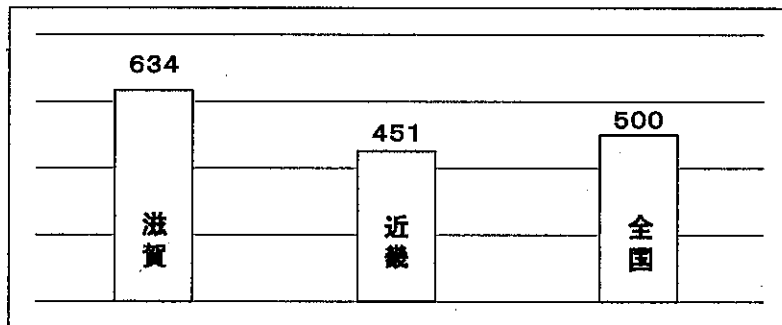
資料3

		警察官 条例定員 (H26年度)	全国 順位	人口 (住基) (H26.1末)	全国 順位	刑法犯 認知件数 (H26年中)	全国 順位	交通事故 (人傷)件数 (H26年中)	全国 順位	110番 受理件数 (H26年中)	全国 順位
滋賀県		2,243	31	1,421,779	29	12,435	24	6,598	26	101,246	23
1	京都府	6,493	10	2,585,904	13	28,671	11	10,185	15	239,247	10
2	大阪府	21,275	2	8,878,694	3	148,257	2	42,729	2	862,030	2
3	兵庫県	11,842	5	5,655,361	7	64,911	7	30,118	8	408,278	8
4	奈良県	2,449	28	1,403,034	30	11,140	25	5,868	33	71,838	29
5	和歌山県	2,169	33	1,012,236	39	8,704	29	4,115	40	62,644	32
近畿平均		7,745		3,492,835		45,686		16,602		290,881	
全国平均		5,469		2,732,730		25,790		12,209		198,955	

警察官一人あたりの負担状況

		人口負担	全国 順位	刑法犯 認知件数	全国 順位	交通事故 (人傷)件数	全国 順位	110番 受理件数	全国 順位
滋賀県		634	2	5.5	9	2.9	10	45.1	5
1	京都府	398	46	4.4	18	1.6	39	36.8	14
2	大阪府	417	45	7.0	1	2.0	32	40.5	8
3	兵庫県	478	37	5.5	10	2.5	18	34.5	19
4	奈良県	573	19	4.5	17	2.4	23	29.3	27
5	和歌山県	467	43	4.0	23	1.9	35	28.9	31
近畿平均		451		5.9		2.1		37.6	
全国平均		500		4.7		2.2		36.4	

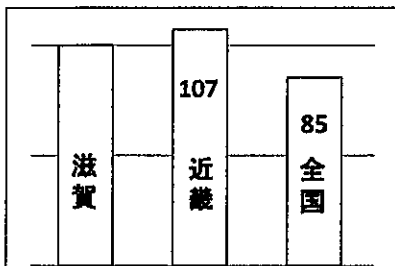
人口負担状況



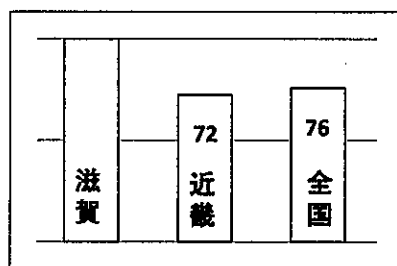
負担率の状況(滋賀を100として比較)

人口に比して
犯罪や事故が多発!

刑法犯負担率



交通事故負担率



110番受理負担率

